

現在、好生館では、研究のために当館で保管する検体・診療情報等を他の研究機関に対して提供しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

【共同研究の代表研究機関及び研究代表者】

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻健康要因学講座予防医療学 石見拓

【利用・提供の対象となる方】

2012年5月28日～2027年5月31日までの間に、救急科において院外心停止と診断され、診断・治療を受けられた方

【提供をしている検体・診療情報等の項目】

〔診療情報等〕性別、年齢、救急隊時刻情報、適格基準

【利用の目的】

院外心停止例の搬送先病院の治療体制、搬送後の集中治療内容を包括したコホートを確立し、院外心停止例の社会復帰率向上に寄与する適切な搬送先選定基準および治療ストラテジーを検討する。

【研究について】

遺伝子解析研究 (有・無)

営利企業との共同 (有・無)

【提供している研究機関及び研究責任者】

日本全域の救命救急センターや救急医療機関が研究実施場所となる。

【利用期間】

2012年5月28日～2028年5月31日

【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】

研究責任者：救急科 甘利 香織

問い合わせ担当者：救急科 佐々木 彰

対応可能時間：平日9時～16時

電話：0952-24-2171（代表）

Eメール：rinsho@koseikan.jp（臨床試験推進部）